

Vol.33

2019. 3月発行



 \mathcal{O}

りなどの裏紙を再るlogy(えーころじり)理解を深め、

利用

して発行

ころじー)

つじー)」で発信してまいります。このA-cologyは児より楽しくエコ活動を進めていただけるように、環入し、その認証登録をいたしました。全社員がこの「LIエムは、環境省が定めた「エコアクション21」

A-cologyは児童会館ようざんくんだ

環境活動情報をこの 「エコアクション21」という環境マネジメン

2018-2019

トシステムを導っ株式会社エージ

Ė

認証番号0011545

株式会社エービーエム エコアクション21推進委員会

平成30年5月に発行した、 エービーエム環境活動レポートが、環境省・一般財団法人地球・人間 フォーラム主催 第22回環境コミュニケーション大賞 優良賞を受賞しました。この環境コミュ Cケーション大賞というのは、優れた環境報告書等や環境活動レポートを表彰することにより、事 業者等の環境コミュニケーションへの取り組みを促進するとともに、その質の向上を図ることを目 的とする表彰制度で、第22回は、環境報告書部門196点、環境経営レポート部門118点、合 わせて314点の応募がありました。今回環境報告大賞を受賞したのは、あの「トヨタ自動車株式 会社」で大企業も真剣に環境に取り組まなければ、お客様や株主から信頼されない時代になってい るのが、伝わってきました。環境経営レポート部門の大賞は「来ハトメ工業株式会社」で、こちら の会社は過去にも優秀賞や大賞を受賞しており、手作り感とオリジナル性が随所に見られる創意工 夫された環境レポートでした。今回初めて応募したレポートが賞を受賞したことは大変うれしいこ とですが、まだまだ課題は沢山あり、逆に伸びしろはいっぱいあると受け止め、次回はもっと上の 賞がもらえるように取り組んでまいります。









第22回優良賞 環境活動レポート

社有事



第22回環境大臣賞 来ハトメ工業様環境活動レポート

*月のECO目

-ンマーク商品とは、環境に配慮あるいは環境保全に貢献している製 品です。これらはいずれも、環境効率に優れた製品や、環境保全に貢献す る製品であるという共通したコンセプトを持っています。一方で、その環 境への配慮の方法は様々で、1つ目のパターンが、低コスト製品の開発あ るいは高機能製品の開発を目指した結果、原材料においてリサイクル等に より省資源化が併せて達成されたり、製造過程で省エネが実現される場合 です。2つ目は、製品の開発段階から、省エネ・省資源・有害物質の削減 等を主たる目的に置いているパターンです。エービーエムでは、エコアク ション21の取組としてグリーンマーク商品を

購入するように進めておりますが、 各家庭においても同じような値段なら 地球に優しいグリーンマーク商品を 買いましょうよ。



環境首而表 (xig : 本級)(南陽響脈)

m30 増減	2,312	298	1.3	1,199	133	35	41	/0	→	02
H30	2.512	298	1.2	1 100	122	3.5	41	70	n	62
H29	2,404	574	1.9	1,412	335	43	70.3	0	0	72
半江	(kwh)	(ℓ)	(m3)	(1)	(1)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	購入率 (%)
★ ¼	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	軽油	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	三二商品

1月 車種 所属 先月 燃費 業務 1位 14.7 km ニッサンテ゛イス゛ 2位 11.9 k m 設備管理 2位 ニッサンクリッハ°-4位 3位 11.7 km スハ゛ルサンハ゛ 設備管理 1位 10.5 k m 南陽営業所 4位 ニッサンマーチ フ位 5 位 10.5 km トヨタフ°ロホ゛ックス 企画・人事 5位

真冬日がほとんどなく、雪もあまり降らなかった1月、トップに 返り咲いたのはニッサンデイズ。そして2位にはクリッパーが入りました。 先月トップだったスバルサンバーは3位に転落。全体的には低い燃費で した。やはり冬場のエアコンが効いているのかもしれませんね。 また調べてみるとエンジンオイルが冷えると粘度が高まり、抵抗 が増えて燃費が悪化するなど、さまざまな要因で燃費が低下して しまうそうです。いよいよレースも残り2ヶ月、冬場を制すもの がレースを制す。来月も見逃せません!

営業所	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	軽油	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	工二商品 購入率
<u>цж</u> //	(kwh)	(ℓ)	(m3)	(ℓ)	(ℓ)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	(%)
H29	535	144	0.7	254	_	9	45	0	_	100
H30	551	126	1.1	246	-	13	19.9	0	-	100
鱡	1	V	1	1	_	1	1	→	_	→

編集後記

さて、今月のエーコロジーはいかがだったでしょうか?先月の編集後記でもったいぶっていたニュースというのが、今回の見出しである「環境コミュニケーション大賞優 賞受賞」のニュースです。事務局の遠藤課長から聞いたときは冗談かと思いましたが、式典の案内などが送られてきて、「ああ、本当に受賞したんだな」と実感しました 授賞式の会場は「品川ブリンスホテル」日本を代表するホテルです。授賞式は最初に環境レポート部門だったので、始まって5分ぐらいで出番が来て、賞状を受け取り、 の役割は終了でした。さて、来月からはまた新しい年度が始まります。平成の次の元号も気になりますね。それでは今月も楽しくエコしましょう。